

ながい 市議会だより

令和2年11月
(2020)
第131号



長井市小学校陸上教室



長井北中学校定期演奏会



長井南中学校定期演奏会

もくじ

9月定例会の概要、令和元年度決算	2
一般質問	5
決算特別委員会総括質疑	12
人事・12月定例会日程	14

決算 172億909万円

令和元年度決算を認定

一般会計と特別会計を合わせた**総計決算額**は、歳入25億6,113万2千円、歳出24億6,987万7千円で、差引残額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、8億8,194万円の黒字となっています。

一般会計の歳入総額は、17億6,222万6千円で前年度対比23億3,145万円（15.2%）増加、**歳出総額**は17億2,909万円で前年度対比23億9,538万円（16.2%）増加となり、差引残額から翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は、3億8,255万円となり、さらに前年度実質収支額3億9,686万円を差し引いた単年度収支額は14,311万円の赤字となっています。

令和2年9月定例会は9月2日から9月28日までの27日間の日程で開催され、一般会計及び特別会計、企業会計の決算認定ほか、報告2件、一般議案4件、補正予算6件、請願1件について審議しました。また、追加提案された一般議案2件、補正予算2件、人事案件5件、議案案1件を含むすべての議案は原案のとり可決されました。

なお、一般質問には14名の議員、決算総括質疑には4名の委員が、当局の考えをいただきました。



市民文化会館耐震等改修事業 10億5,040万円



長井市新市庁舎整備事業 11億4,672万円

※完成予想図

令和元年度末の一般会計分の市債（借入金）と特別会計基金を含む基金（積立金）

※人口は、令和2年3月末人口：26,338人

項 目	金 額 (万円未満四捨五入)	備 考 (円未満四捨五入)
市債残高（借入金・市が借りたお金）	171億9,234万円	市民一人あたり 65万2,758円
基金残高（積立金・市が貯金したお金）※財政調整基金他	14億4,404万円	市民一人あたり 5万4,827円

9月 定例会

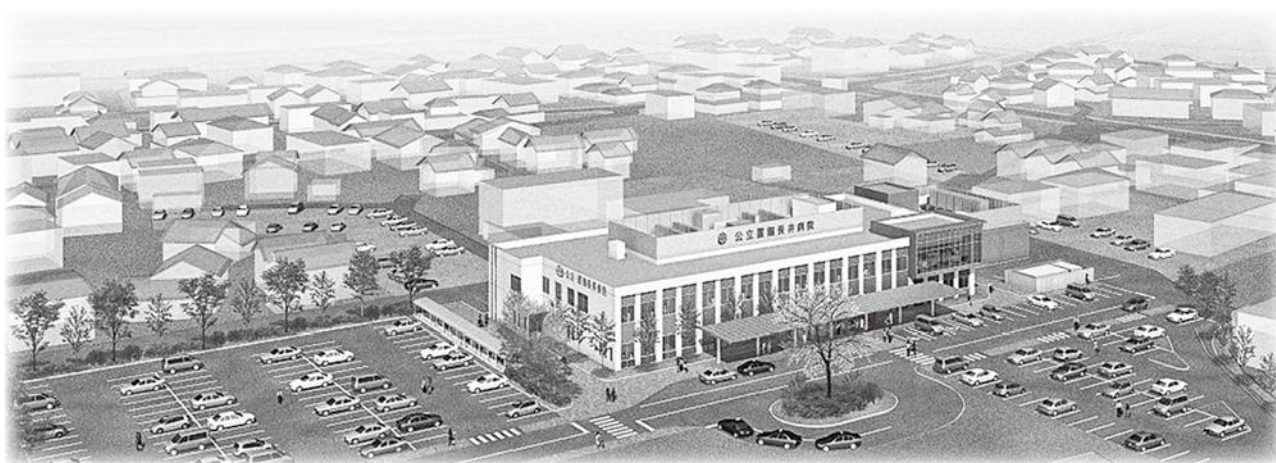
市庁舎ほか建設工事が進む 過去最大一般会計歳出

～～～～～ このように使われた市のお金 ～～～～～

令和元年度は、平成26年度から10年間のまちづくりの指針となる長井市第五次総合計画が策定されて6年目で、前期後期5年毎に分けられた後期基本計画の初年度でした。「みんなで創る しあわせに暮らせる まち 長井」の実現に向け、新市庁舎建設整備事業や市民文化会館耐震化等改修工事、学校給食共同調理場整備事業、公立置賜長井病院改修整備事業などの老朽化が著しい公共施設の整備事業及び計画を昨年に続き進めた1年でした。また、小さな拠点づくりの一環として市内6地区の公民館をコミュニティセンターへ移行し指定管理化を実施、「まなび」と「交流」の拠点施設として旧長井小学校第一校舎活用事業の推進、参加国・地域との人的・経済的・文化的な相互交流を目標としたオリンピック・パラリンピックホストタウン事業など未来を見据えた様々な投資的事業が行われました。

主な建設工事

※事業費は令和元年度分、1万円未満切り捨て



公立置賜長井病院改修整備事業 6,383万円

※完成予想図



社会資本整備総合交付金事業（都市再生整備）
市道3路線補償補填及び賠償金等 2億9,026万円



長井小学校管理棟建設事業 3億6,176万円

討 論

本会議の採決の前に議題となっている案件に対し、賛成・反対の意見を表明します。

反対討論 今泉 春江 議員

多くの事業は市民の健康、暮らしに概ね貢献するものとなっており、引き続き市民に貢献されるよう要望する。ところが市庁舎建設において、使い勝手の悪さを指摘されたにも関わらずそれを無視し、莫大な予算をつぎ込み、入口や駐車場のため近隣住宅を移転させる強引なやり方は問題である。

また、18歳までの医療費無料化は財源を理由に実現しておらず、市税の収納においては、差押え件数が109件も増えている。差し押えではなく相談収納の徹底を求める。

さらに、ベビーボックス問題については、当事者を捜し出し全容解明をすべきと考え反対する。

令和元年度歳入歳出決算認定について

賛成討論 鈴木 一則 議員

この度の一般会計の決算で大幅な増額となっている公共施設整備事業では、旧長井小学校第一校舎耐震改修、市民文化会館の耐震改修と新市庁舎建設が始まり、建設整備のピークを迎え厳しい財政運営となってきた。

これらは、第五次総合計画、まち・ひと・しごと総合戦略において、中心市街地の活性化を図る施設であり、完成により人の流れや賑わいが生まれ、活性化に期待が感じられる。整備が進む学校給食共同調理場や公立置賜長井病院なども市民生活には待ったなしの施設であるため、財源の確保のため一層の創意と工夫を求め、歳入歳出決算認定に賛成する。

請願第1号 消費税5%への引き下げを国に求める意見書提出の請願

賛成討論 今泉 春江 議員

安倍内閣の二度の消費税増税で弱体化していた日本の経済に新型コロナウイルスが追い打ちをかけ、経済が大幅に落ち込む中、消費税率の引き下げを拒む理由はない。世界の多くの国で消費税減税に踏み切っていることにも学び、緊急措置として5%への引き下げを決断すべき。大企業の内部留保は488兆円。大企業の法人税を安倍内閣前に戻し、富裕層への課税見直し、兵器爆買い中止など、財源は税の集め方、使い方を本来のあり方に転換すれば実現できる。請願は国民の権利であり、国会の様子を見てからなどの意見は本末転倒。市民の暮らしや経済の支援のため採択を。

議案第83号 長井市けん玉を市技に定める条例の設定について

反対討論 今泉 春江 議員

唐突な市の提案に市民からは多くの意見が届いている。まず、市技という定義がはっきりしない。競技なのか、芸技なのか、どういうものか定める必要がある。その上に立ち、いくつかの候補から選定し、選定内容も市民に明らかにすべき。市民からは黒獅子が相応しい、長井紬、卓球、長井マラソンなどとの声が上がっている。市民の意見を聞いて慎重に決定すべきではないか。けん玉を多くの市民が市技として認め、取り組みに賛同し協力することが、けん玉の価値を上げるためにも必要であり、今回は見送るべきと考え反対する。

令和2年9月定例会議案等に対する賛否一覧表

（下記以外については全会一致で可決されています）

議案等名	議席番号 議員氏名	議決 結果	賛 成	反 対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
					鈴木 一則	勝見 英一朗	渡部 正之	鈴木 裕	竹田 陽一	金子 豊美	浅野 敏明	内谷 邦彦	渡部 秀樹	鈴木 富美子	赤間 泰広	梅津 善之	小関 秀一	今泉 春江	蒲生 光男	平進 介
認第2号 令和2年度 歳入歳出決算認定について		認定	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	／
議案第83号 長井市けん玉を市技に定める条例 の設定について		原案 可決	12	2	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	／
請願第1号 消費税5%への引き下げを国に求 める意見書提出の請願		不採択	4	11	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	／

※ 賛否が分かれたものについて掲載しています。

○は賛成、●は反対、-は退席。議長（平進介）は採決に加わらない。

★令和2年9月定例会に提出されたすべての議案等の議決結果は市議会のホームページに掲載しています。

一般質問

市政全般について、14名の議員が質問しました



浅野 敏明

駅前通り街路事業の見通しは

弁 市重要事業に係る
答 主要事業の推進

Q. 都市計画道路長井駅海田線は、長井駅・新市庁舎、建設予定の多機能型図書館等の公共複合施設へのアクセス道路やシンボルロードとして、まちづくりに欠かすことのできない幹線道路です。測量調査後の事業化の見通しについて伺います。

A. 新庁舎建設や周辺の市道の整備も進み、桐町成田線の街路整備事業の完了も見えてきたこの機を逃さず、早期事業化を県に強く要望します。

Q. 「駅前通りまちづくり協

議会」からはどのような要望がありましたか。

A. 安全快適な歩道空間の創造や景観上の観点から、道路拡幅、無散水消雪の歩道、無電柱化、シンボルとしてラウンドアバウトの設置等です。

Q. こいで河川公園が整備され、憩いの水辺空間として多くの市民の皆さんに親しまれています。川のみならず長井の東側河川空間の整備が進んでいません。都市構造再編集中支援事業制度による水辺のまちづくり計画として、早急に整備すべきではないですか。

A. 本市の計画では、この事業の補助要項に該当していませんので、今後の計画の見直し等で活用を検討していく必要があります。

Q. 地方創生を実現するうえでSDGs、17の持続可能な目標に沿ったまちづくりを進めるべきではないですか。

A. 本市の第2期総合戦略において、SDGsに資する取り組みが求められていることを新たな視点のキーワードとして記載しています。



再整備が予定されているタスビル



早期整備が待たれる駅前通り



勝見英一郎

地方分権の流れを受けどう企業を呼び込むか

弁 タス再整備基本構想を
答 基軸に受け皿を検討

Q. コロナ禍を契機に企業では地方分権が進むと考えられます。これを好機と捉え、企業を本市に呼び込む戦略をどう描いておられますか。その視点で、タスをオフィスビルに整備してはどうかと考えますがいかがですか。

A. 製造拠点の国内回帰やテレワーク等を契機に誘致の環境整備を進めます。ホテル機能のメリットを活かしながらオフィス進出の受け皿となる再整備を検討します。

Q. 教員のキャリアステージ

に応じた研修はどのように行われていますか。長井の課題に基づく研修体系はありますか。また、講師の研修と支援体制はどうなっていますか。

A. 県では、経験年数により4段階に分けて研修を実施しています。市では、市内に初めて勤務した方全員が、特別支援教育の研修を受けるようにしています。講師は、県主催の研修を年2回、市主催の研修は、教諭と一緒に受講しています。

Q. 米沢養護学校の分校が南中敷地内に建設されるのは大変喜ばしいことです。令和5年4月開校に向け、保護者の意見をどのように反映させていきますか。また、同校生徒の就労に向けた実習のため、これから建設予定の公共複合施設の飲食スペースを「就労サポートカフェ」のように運営することはできませんか。

A. 施設の有効活用に向けて、共生社会の形成、困難を抱えている方々の居場所づくりなどの面から、今後の計画づくりに考えを出していくよう検討していきます。

※SDGs：国連サミットで決められた国際社会共通の目標。貧困や飢餓、教育への支援、エネルギーの確保や環境に関する17の目標を掲げている



金子 豊美

河川内樹木（支障木）の
伐採を早急にすべき

弁 市民の安全な暮らしを
答 守るため国・県に要望

Q. 台風の襲来や7月の集中豪雨などテレビ等で報道される映像を見ると、流木等による被害が多く見られます。本市では最上川、白川、野川、草岡川などの河川内に大きく伸びた樹木が繁茂し、市民の心配する声が多く聞かれます。予断を許さず襲ってくる自然災害から市民を守り、安全で安心して暮らせるまちづくりのためにも、河川内樹木の伐採について国や県に対して早急に取り組むよう強く要望すべきではないですか。

A. 支障木の効率的な伐採・利活用を目的とした「最上川官民プラットフォーム」を設立し、全国初のモデル事業を昨年度から実施していますが、県でも支障木対策に関する計画を策定しておりますので、モデル事業と並行して進めることで早い対応が図られるよう国・県に強く要望します。

Q. 新しい生活様式を踏まえて開催された成人式。成人を祝うだけでなく「過去を振り返りながら、輝く未来を拓く」新成人には戦争のない平和な社会に対する期待も込められています。「平和都市宣言」を行っている長井市として8月15日の終戦記念日に開催することが大切だと思います。

A. 核兵器をなくし、戦争のない平和な世界を実現することは、私たち長井市民のみならず、全世界共通の願いであります。終戦記念日と同じ日に成人式を開催することで、新成人の皆さんにも戦争の恐怖や悲惨さをもう一度見つめ直し、平和な社会の構築に尽力いただくことを期待します。



活動中の地域おこし協力隊員



野川に繁茂する樹木（7月豪雨時）



鈴木富美子

地域おこし協力隊員が
定住できる環境を整える
施策は

弁 定住起業支援事業
答 補助金を活用し支援

Q. コロナ禍で、地域おこし協力隊の活動にも影響があると思います。特にオリンピック・パラリンピックに関した活動を行っている隊員には影響が大きいと思います。こうした中での隊員の活動状況はどうなっていますか。

A. ホストタウン相手国の情報発信による認知度向上や東京2020オリパラの機運醸成を図るとともに、事前合宿・事後交流事業立案のほか、JICAと連携した海外活動紹介イベント等を行っています。

Q. 地域おこし協力隊の活動期間が決まっている中で、長井市に愛着を持つていただき、定住してもらうことが事業の目的ではないかと思いますが、今まで定住に至らなかった原因について調査はしたのですか。定住できる環境を整える施策はあるのですか。

A. 定住につながる大きな要因は任期中の活動支援や退任後の生活基盤との認識です。常に気にかけて多くの友人をつくることや地域おこし協力隊定住起業支援事業補助金の有効活用などでサポートします。

Q. 陸上競技場のコースの沈下について、原因の調査結果はどうでしたか。今後、恒久的な改修が望めますが、日程や財源の確保はどのように考えていますか。

A. 競技場等の掘削を行ったところ、約3m地点で地下水が湧き出し、浸食されたものと考えられ、来年度早々に改修工事ができるよう財源確保の検討をします。

Q: 新型コロナウイルス感染症の影響により、市内各種大会や、イベント等が中止、延期となっていることから、新しい生活様式として、イベントなどを開催するにあたっての段階的な判断ができる本市独自のガイドラインをしっかりと市民に示すことで、経済活動の回復につなげていく必要があるのではないですか。

A: 市では、国や県で示す指針やガイドラインをその都度市の広報でお知らせしてきました。その後、徐々に規制が

答 弁
関係人口の創出・拡大は重要な課題

関係人口とつながる地域の拠点とサポートする人材が必要



渡部 正之

Q: 現在はコロナ禍ということと、人の移動や接触が制限されていますが、このような時だからこそ関係人口とつながる地域の拠点とサポートする人材が必要と考えます。拠点は市民が立ち寄りやすい場所であることが重要であり、空き家をリフォームして拠点施設にするなども一つと考えます。また、拠点と各コミュニティセンターが連携することにより地域課題の解決にもつながるのではないですか。

A: 関係人口の創出・拡大は、人口減少や高齢化が続く本市にとっても重要な課題です。今年度は総務省のモデル事業の採択を受け、致芳地区と伊佐沢地区で、それぞれのコミュニティセンターを核に、県内外の大学生などの協力を得て、地域課題解決の取り組みを進めてまいります。



キッズシティランド2019



関係人口とのつながりのイメージ図

Q: キャリア教育の原点は、本市に残ってもらう、離れても戻ってくることに、定住のためには何を教えるべきではないのか、収入を得るためには何を身につけなければならないのかを教える必要があるのではないですか。

A: 長井に住みながら世界を相手に挑戦するような子どもが育つこと、また、一度長井の外に出て、経験を積んで戻ってきて、長井に定住してくれるような子どもになるキャリア教育を目指しています。

答 弁
長井に住みながら世界を相手に挑戦できる教育を

キャリア教育の原点は本市に残ることが重要では



内谷 邦彦

Q: 本市が行っている様々なイベントについて統一性がないのではないですか。黒獅子まつりの際には1、2週間前から祭りに不参加の神社の獅子頭を展示・紹介するなど、市内一円で観光客を誘導するようなことをコロナ禍の今こそ考えるべきではないですか。

A: 市内のイベントの多くが中止となる中ではありますが、もう一度、イベントを見直す機会と捉え、統一感だけでなく、市内の様々な施設同士の連携についても検討してまいります。

Q: 7月27日からの大雨の対応について、市内5カ所の避難所に54名の方が避難しましたが、訓練ではない実体験した経験値を防災計画に生かすため、避難所の開設や避難者から問題点、希望・要望等の聞き取りを行ったのですか。

A: 避難者から問題点や希望、要望等は特にありませんが、避難所となった学校やコミセンなどの聞き取りは行っており、出されたことを今後にかそうと考えています。



今泉 春江

今こそ高校生の医療費無料化を

弁 答
財源を捻出するため
引き続き検討

Q. コロナ禍で高校生を抱える家庭は大変困っており、高校生の医療費無料化は子どもの健康と子育て家庭を助け、生きる希望となります。対象者は780人で1500万円です。国保のペナルティーがなくなった分や国保基金、コロナで使用できない財源、さらに元年度決算の差引き残高は4億1300万円あり、財源はあります。置賜でまだなのは長井市と南陽市だけ。早急な実施を強く提案します。

A. 子育て世帯の負担軽減の

ために実施に向けて検討中ですが、給食調理場の建設や保育園、こども園の建設、今後屋内遊戯施設などハード面の整備を図り、小さいお子さんの世帯を優先しています。来年度に向けて、何とか財源を捻出するため引き続き検討してまいります。

Q. ベビーボックス問題の当事者の行方がわからず、全容が解明できていません。うやむやにすることは市と市民の恥となり許せません。弁護士に聞けば、これは税金を使った事業の詐欺であり、時効は7年。刑事告発すれば警察が捜すとのことです。断固として対応しなければ不正はなりません。

A. NPO法人アルクとの物件購入契約は、スプーン交換や関係者からの弁済で目的を達成しており、市に損害は発生していません。警察や弁護士に相談した結果、告訴は難しいと判断しました。行方不明である法人代表の説明が不可欠ですので、定期的に家族等に所在確認を行っています。



河道の閉塞が進む河川



子育て支援医療証



鈴木 一則

河川管理と増水時の排水対策について

弁 答
早急な対応を国・県
に要望

Q. 7月末の豪雨により、市内小河川と県管理河川が増水しました。消防団による土のう積みや排水作業により被害は最小限でしたが、河川改修とともに洪水被害を誘引する支障木や堆積土砂の撤去を行い、河川断面を確保し、常時維持すべきと考えますがいかがですか。

A. 経年的な堆積土や支障木は、河道閉塞による被害をもたらすため、県の「河川流下能力向上緊急対策計画」と「官民連携プラットフォーム」事

業」による早急な対応を国・県に要望してまいります。

Q. このたびは、河川増水により排水口からバックウォーターが発生し、堤内地側で被害が起きました。排水口の管理と宅地や農地への対応、また、内水排水のための排水ポンプの増設について伺います。

A. 他県や他自治体における排水ポンプの導入事例を参考にしながら、本市ではどのくらいのを導入すればいいか検討が必要です。

Q. 市の「芸術文化ビジョン」の策定を進めていますが、遺産や功績を大切にしながら、新たなものにも熱中した経過もあります。古きに固執せず、長井にあったものを市民とともにつくっていく、取り組んでいく考えはどうですか。策定の考え方について伺います。

A. 伝統的な芸術文化を継承しつつ、新しい文化を融合していくことを基本にします。市民一人一人が芸術文化活動に積極的に関わり、心豊かな市民生活と活力ある地域社会の構築を目指します。

※バックウォーター：河川や用水路などにおいて、下流側の水位の変化が上流側の水位に影響を及ぼす現象のこと

Q: 新型コロナウイルス感染症のような非常事態になると、どうしても小さき者・弱い人たちにしわ寄せがきてしまいます。このような方々に支援の手を差し伸べるのが政治の使命である、6月の質問でも強く申し上げましたが、政策中の生活困窮者等「食」の支援事業、ひとり親家庭緊急家賃支援事業、ひとり親世帯臨時特別給付金事業などの支援状況はどのようになっているのかお聞きます。

A: 「食の支援事業」は、53

弁 答
経済的支援を的確・着実に推進

小さき者・弱い人たちの支援状況は



赤間 泰広

Q: 7月末の豪雨災害で、被災者への支援等において過去の教訓は活かされましたか。また、消防団への今後のさらなる支援はどう考えていますか。

A: 置賜内では最上位の手当、装備等ですが、今後は作業中の食事の供給方法などの改善を図るとともに、消防団員確保に向けたアンケート調査なども行っています。

Q: 過去にも同じ質問をしましたが、このたびの国の第二次補正地方創生臨時交付金を活用して、市庁舎内での電子決着化をすべきと考えますが、どのように考えていますか。

A: 本市においても、キャッシュレス決済は喫緊の課題であり、地域通貨の活用も視野に入れながら、NTT東日本から派遣を受けている総合政策課デジタル推進室長を中心に、導入について検討しています。



3月に竣工予定の学校給食共同調理場



夜を徹して排水作業にあたる消防団

Q: 新学校給食共同調理場は来年3月完成の予定で、衛生面の強化、米飯の直営炊飯、幼児給食及びアレルギー対応食を提供できることに特徴があります。4月からの給食提供に向けて、受ける側の学校や児童センターの準備はどのように進められていますか。

A: 新調理場の立地場所が変わることから、来年4月からの学校及び幼児の一般給食の提供に向けて、様々なコミュニケーションをし、十分な準備を進めています。

弁 答
命にかかわることであり慎重に進める

アレルギー対応食はいつ頃提供の見通しか



鈴木 裕

Q: アレルギーの対応食は、どんなものに対応できるのか、対応できない生徒・児童にはどのような対処を考えていますか。また、アレルギー食の対応は、誤れば生命を脅かすリスクもあるため、慎重に準備が必要と考えますが、いつ頃から提供する予定ですか。

A: 乳、卵、乳+卵の3種類に対応し、対応できない場合は、従来どおり持参になります。実施は9月を予定していますが、検討委員会の方々からも慎重に進めてほしいとの意見をいただいております。

Q: 幼児給食については、市が独自に栄養士を配置することになりますが、児童センターや親御さんの意見聴取、献立作成等準備業務は大量にあります。幼児給食も4月から遅れなく提供できますか。

A: 現在、児童センターでは週3回外部から弁当を購入する給食ですので、保護者の期待は大きいと感じています。安心・安全、命を守ることを第一に、万全な体制で給食を提供できるよう取り組んでいます。



蒲生 光男

定額給付金対象外出生児にも給付すべき

弁 答 追加給付については十分に検討が必要

らない新生児の父また母に給付金を支給するものです。新型コロナウイルス感染症拡大に伴う今後の動向を見据え、10万円に近づける追加給付については、十分な検討が必要です。

Q. コロナ禍対策の一環として、4月27日を基準日とした「定額給付金」を全国民に支給しましたが、それ以降に出生した新生児は対象外となりました。議会では、7月から来年3月までの報酬の5%をカットした財源を、給付にまわすことを決定しましたが、子育て支援に資するためにも、10万円同等の給付となるよう対策すべきではないですか。

A. 本事業は、議員の皆様からご提案もいただき、国の特別定額給付金の給付対象とな

Q. 長井マラソン大会は中止の決断に至りました。創始者の一人としても断腸の思いです。山形市の「まるごとマラソン大会」は、オンラインによる走り込みなど工夫を凝らしています。リピーターの確保の観点からも長井マラソンの良さをとつとPRすべきではないですか。

また、山形県高校駅伝は予定通り開催できますか。

A. 今回の長井マラソン大会は全国のランナーから開催を熱望されました。次回大会に向けてPRに努めていきたいと思っています。

県高校駅伝については、全国高校駅伝が開催予定ですので、県予選が必要になるため開催に向けて準備を進めています。



生涯学習プラザ陸上競技場



決定した定額給付金のお知らせ



小関 秀一

次の公共施設整備の計画は財政面の熟慮と住民の声を十分考慮して

弁 答 前期計画を振り返り後期計画を見直す

Q. 公共施設等整備計画策定から5年。順次整備が進行していますが、その他の施設の老朽化や財政の硬直化も含め課題が山積みです。歴史あるあやめ公園の将来像もまだ見えない状況ですが、長寿命化計画の中で今後どのように進めていく予定ですか。

A. 公共施設等整備計画の前期5年間で終了するため、整備日程や事業費を精査したうえで、後期計画の見直しを令和3年度で行います。

Q. 生涯学習プラザや運動公

園、武道館等については、利用者の意見を踏まえて今から検討が必要だと思いますが、今後の改修計画と運営方針についてお聞きします。

A. 長寿命化計画を作成し、次期公共施設等整備計画に盛り込む予定です。施設運営は、指定管理の導入等民間事業者の協力なども検討します。

Q. 市民生活に直結する道路・橋梁・水路等、インフラ整備の進捗状況と、市民からの要望に対する将来の整備計画を伺います。

A. インフラ等施設の整備計画に基づき、順次事業を進めています。また、要望に対しては緊急性や公共性等を考慮して対応しています。

Q. 各児童センター、すみれ学園の整備も急務です。運営方法も含め、今後の支援方針をお聞かせします。

A. 長寿命化のための個別計画を策定するなど、適切な時期に修繕等を行い、トータルコストの縮減ができるようにしたいと考えています。

Q. イノシシの生息数が急増している実態から、捕獲計画数を見直すとともに、地域ぐるみの捕獲を支える捕獲従事者を継続して確保するために、狩猟免許取得費用助成を継続・拡充してはいかがですか。

A. 個体数の急増や被害拡大を鑑み、捕獲計画数を大幅に増やす予定です。費用助成は、地域ぐるみの取り組みを支援するため継続していきます。

Q. 捕獲されたイノシシの適正な処理や捕獲の促進を図るため、ジビエなどに資源化する施設を整備してはいかがですか。

地域ぐるみによるイノシシの捕獲強化を

併 被害軽減に向け地域と答 一体となり取り組む



竹田 陽一

A. 捕獲イノシシの利用促進は課題の一つです。しかし、施設の担い手や必要捕獲数の確保、豚熱の感染状況等に十分留意する必要があります。

Q. 現市庁舎や教育庁舎は、新市庁舎が完成した後も、建物の耐用年数や安全性からも十分に使用できるものと思いますが、今後の利活用について伺います。

A. 両庁舎とも耐震性は確保されていますが、電気・給排水等の改修や用途によっては建築基準の見直しが必要になることから、慎重に検討します。

Q. 中学生のスマホ所有率が7割を超える中、スマホ依存症やトラブル発生が懸念されます。使用ルールの作成や使用マナーの指導が重要と思いますが、いかがですか。

A. メディアとの接触に関し、各家庭でのルールづくりが重要で、親子で考える機会の設定や、PTA研修会のテーマとして取り上げたりしています。



水防活動中の消防団（7月豪雨時）



生息数が急増するイノシシ

Q. 地元消防団員として水防活動に従事した本年7月の豪雨時の経験を踏まえ、頻発する豪雨災害から市民生活と市民の財産を守るため、雨水排水にも役立つ市街地への流雪溝整備と、増水しやすい河川と流雪溝をつなぐ水門付きバイパス管の敷設を提案します。

A. 経済的負担の少ないところは、治水対策の有効な手段の一つとして、必要に応じて整備を進めたいと思いますが、市街地全ての整備は、将来的な水路整備の有効性を考えて

河川と流雪溝をつなぐバイパス管の敷設を

併 バイパス管の敷設で答 市街地への浸水を防ぐ



渡部 秀樹

検討していく必要があります。

Q. 昨年10月に続き本年7月の豪雨時に、市内の河川から最上川本流に消防用ポンプで排水作業を行いました。消防用ポンプは排水作業には向かないことを痛感しました。そこで、消防団に緊急排水用エンジン付き水中ポンプ配備の検討を令和元年12月議会に続き再度提案します。

A. 県で整備予定のポンプにも期待しているところですが、市として導入するには、排水性能や必要な台数、保管場所や維持管理とその費用等も含めて検討が必要です。

Q. タスビル全体の経営のあり方について、新型コロナウイルス感染症影響下でも若い従業員を中心に新たな企画等に取り組んでいる現状をどのように考えていますか。

A. ホテルの経営は、商工会議所が苦労しながら取り組んでいます。現在、再整備基本構想の策定を進めており、産業振興の拠点および観光交流機能と経営のあり方、方向づけをまとめたと思います。

決算

特別委員会

総括質疑

幼稚園・保育園等から小学校入学まで切れ目のない支援を

勝見英一朗委員 心身障がい者のタクシー運賃助成と子どもの学習支援事業の利用率が上がるよう助成内容を見直してはいかがですか。

福祉あんしん課長 障がい者団体や該当家庭の聞き取りを行って実施していますが、今後とも利用率向上に努めます。

委員 高校生の技能検定合格者数及び地元企業の検定受検状況をどう把握していますか。

産業活力推進課長 過去数年の状況として、合格率は高く推移しております。企業では近年QC検定重視の傾向が見られます。

委員 幼保小等連携専門員は幼児施設と小学校をつなぐ重

要な職ですが、業務に係る課題にどう対応されていますか。
学校教育課長 重要な業務と認識し、役割分担を明確にして負担軽減を図っています。
委員 埋蔵文化財の保護・管理上の課題にどう対応していますか。
文化生涯学習課長 保管場所を確保し見てもらえる工夫をしています。



出土した埋蔵文化財

レインボープラン成果評価分析結果を早急に公表すべき

内谷邦彦委員 レインボープラン成果評価調査事業を、推

進協議会と山形大学との共同研究として実施し、平成30年度の決算資料に同様の文書を記載していますが、いつまでに完了する予定ですか。また、アンケート調査の協力や依頼文を市のホームページで公開したのですか。

地域づくり推進課長 事業計画として当初令和元年6月30日までとしていましたが、進捗が遅れ令和2年8月28日に最終的な報告書がまとまりました。また、私の対応不足で公開はしていませんでした。
委員 最終の集計結果はいつ頃になる予定ですか。

地域づくり推進課長 内容を確認し1年かけて検討していきたいと考えています。

委員 2年かけて山形大学で集計した結果をまた確認・検討するのか、山形大学からの分析結果を早急に公表すべきではないですか。

地域づくり推進課長 報告書・アンケート結果はすぐにホームページで公開します。

差し押えでなく相談収納の徹底を

今泉春江委員 税務概要では、差し押え件数が629件と前年度より109件増えています。増加の要因は何ですか。新型コロナウイルス感染症が納税に影響しましたか。新型コロナウイルス感染症に関する納税相談の周知を積極的に行い、差し押えでなく相談収納の徹底を求めます。

税務課長 平成20年度から、訪問徴収から債権の差し押えを中心とした収納対策に方針を転換した結果、収納率が回復した経過があり、特別強化したものではありません。各月とも前年度対比でやや落ち込みは見られたものの、新型コロナウイルス感染症の影響はなかったと捉えています。新型コロナウイルス感染症の影響による生活状況の悪化に配慮したていねいな対応をとっています。

委員 東京事務所がコロナの影響を受けている長井の地場産品のPRに力を入れ、販売を促進するよう要望します。

総合政策課長 東京事務所の

ホームページ開設に向け準備をしており、情報の周知を図っていきたいと考えています。



生涯学習プラザ運動公園の利用期間の拡大を

小関秀一委員 コロナ禍において、東京事務所の「ふるさと長井会」の会員が倍増した要因を伺います。

総合政策課長 2回実施した帰省自粛応援事業において入会を促したこともあり、会員は現在1200人です。

委員 今まで何度か確認してきた東京事務所のホームページはどうなっていますか。

総合政策課長 総務省のモデル事業の中で今年度末を目標に整備したいと考えています。

委員 コロナ禍によるフラワ―長井線への影響を伺います。



地域づくり推進課長 今年3月は、前年同月比で62%の収入でしたが、元年度の決算では、人件費の関係もあり400万円の黒字となりました。

委員 生涯学習プラザ運動公園の緑地維持管理業務委託料は1520万円でしたが、仮に人工芝にした場合の経費と減価償却は試算していますか。

教育参事 工事費は1億5200万円ほどかかると見込んでおり、耐用年数は7年から10年ほどと言われています。

■一般会計補正予算第6号（補正予算総額 8 億 5,232 万円）の概要

- ふるさと納税事業 7億279万円**
ふるさと納税の増に伴い、お礼品及び事務委託費等の経費を増額
- 国内外都市交流推進事業 300万円**
ふるさと納税寄付者等へ本市のPR用品を配布
- 情報系システム整備推進事業 540万円**
新市庁舎建設に係るネットワーク構築にあたり不足が見込まれる実施工事費
- 山形県知事選挙費 40万円**
期日前投票に係る投票所の借上料
- 有害鳥獣駆除事業 60万円**
有害鳥獣の新規狩猟免許取得者に対する費用の補助
- 道路台帳整備業務 570万円**
成田及び草岡地区県営農地整備事業に伴う市道路線の変更等の業務委託料
- 協働のまちづくり支援事業 433万円**
見込みを上回る申し込みに対応するため、機械借上料及び原材料費を増額
- 学校施設管理事業 186万円**
学校教育施設長寿命化計画策定に係る調査試験の委託料
- 置賜生涯学習プラザ大規模改修事業 426万円**
各種設備の更新、修繕及び浄化槽建屋屋根改修工事費とスポーツ施設長寿命化に係る試験費等の委託料

■一般会計補正予算第7号（補正予算総額 1 億 2,109 万円）の概要

- 7月28日、29日の豪雨災害対応に係る経費及び災害復旧費**
消防費関係 155万円、農林関係 6,680万円、建設関係 3,081万円
- 置賜生涯学習プラザ施設管理事業、運動公園施設管理運営事業 1,032万円**
落雷による被害を受けた施設設備の改修費
- 赤ちゃん誕生特別定額給付金事業 1,162万円**
国の定額給付金の対象とならない新生児の父または母に対し、子育て支援として新生児1人につき10万円を支給するもの



人事

教育委員会委員の
任命に同意

遠藤 倫夫 さん
(台町) 再任

2名の市政功労者の
表彰に同意

石山 泰子 さん
(四ツ谷)

松橋 昭夫 さん
(屋城町)

2名の人權擁護委員
の推薦に同意

渋谷 肇 さん
(上伊佐沢) 新任

寒河江 新一 さん
(歌丸) 新任

次回 12月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
11月 8	9	10	11	12	13	14
					全員協議会	
15	16	17	18	19	20	21
	総務	文教	厚生	産業・建設		
	常任委員会協議会					
22	23	24	25	26	27	28
		招集告示 常任委員長会		議会運営 委員会		
29	30	12月 1	2	3	4	5
	本会議 (開会)			本会議 (一般質問)	本会議 (一般質問)	
6	7	8	9	10	11	12
	本会議 (一般質問)	総務 常任委員会		文教 常任委員会	厚生 常任委員会	
13	14	15	16	17	18	19
	産業・建設 常任委員会	予算 特別委員会	予算 特別委員会		本会議 (表決・閉会)	

◎請願の提出期限は、11月13日(金)の予定です。

◎すべての会議を傍聴できます。正式な日程は、市議会のホームページなどでご確認ください。

インターネットによる議会中継も実施しています。

[長井市議会ホームページ](#)

長井市議会

検索

請願

不採択

◆消費税5%への引き下げを
国に求める意見書提出の請願
消費税率を5%に引き下げる
よう国に意見書を提出すること
を求めます。

(請願者 長井市四ツ谷
西置賜革新懇話会
代表世話人 今泉義憲)

長井市議会からお知らせ

例年開催しております「市民と市議会との意見交換会」につきまして、各会場での新型コロナウイルス感染症対策が困難であると判断し、**今年度の開催を中止**することといたしました。

今後、感染症対策に配慮した開催方法等について検討してまいりますので、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

編集後記

例年にならない厳しい残暑の中、決算議会とも呼ばれる9月議会が開かれました。新型コロナウイルス感染症対策により、本会議や各常任委員会などはエアコンのない3階議場で、扇風機を背に議論が交わされました。

今年度の定例会は現在の議場で行われますが、議論の場は新年度から空調設備の整った新庁舎議場に移動します。

議会改革が進む中、今後も市民の方々にわかりやすい情報をお伝えしていきます。

(T・K)

議事事務局

TEL (87) 0812

ながい市議会だより
編集特別委員会



鈴木一則 渡部正之 鈴木 裕 金子豊美
◎渡部秀樹 ◎鈴木富美子
(◎委員長 ◎副委員長)

この議会だよりは、議員の自主編集により発行しています。